

蕨 7 広報WARABI

2015/平成27年
わらび・771

- 平成27年7月1日発行 / 発行所・蕨市役所
- <http://www.city.warabi.saitama.jp/>
- 蕨市の面積 5.11km²
- 6月1日現在人口：72,805人 前月比 +104人
男 37,023人 女 35,782人
世帯数：36,500
人口密度：14,247人/km²



ちびっ子調査隊が緑川へGO 身近な場所に生き物いっぱい

小学2年から6年生までを対象とした東公民館の「つかごしプレステージ」。6月13日、27人が向かった先は緑川親水広場です。石の陰や定置網をのぞくと、カニや魚などたくさんの生き物の姿がー。そんな出会いを楽しみながら自然のたいせつさを学んだ一日でした。

～今月の特集～

- 市長就任の挨拶及び報告
- 絆を深めるベビーマッサージ


WARABI

蕨の更なる発展に向け 頼高市長の3期目がスタート



市職員から花束を受け取る頼高市長

6月5日

初登庁

市役所1階
ロビー

任 期満了に伴う5月の蕨市長選挙において、無投票で3回目の当選を決めた頼高英雄蕨市長。蕨を更に住みやすいまちにしていくため、3期目のマニフェストとして、3つのビジョンと37の推進項目を掲げ、新たなスタートを切りました。今月は2ツから5ツまでにわたり、頼高市長が第2回蕨市議会定例会初日（6月17日）で述べた「市長就任の挨拶及び報告」の全文をご紹介します、今後のまちづくりの考え方をお伝えします。

よりたか ひでお
市長 頼高 英雄

【プロフィール】

- ・昭和38年10月 蕨市生まれ
- ・51歳
- ・北町1丁目在住
- ・4人家族
- ・北小学校、第二中学校、浦和西高校を経て、埼玉大学教養学部を卒業
- ・蕨市議会議員を3期務め、平成19年に第6代蕨市長に就任
- ・3期目
(任期：平成27年6月5日から4年間)

市政の前進へ新たな決意

本日、ここに平成27年第2回蕨市議会定例会を招集申し上げましたところ、議員の皆様には、公私ともたいへんお忙しいなか、ご参集を賜り、厚くお礼を申し上げます。

今定例会でご審議いただく案件は、条例案1件、補正予算案1件、人事案3件、その他2件の計7件であります。いずれも重要な案件でありますので、慎重なるご審議をいただき、ご議決くださいますようお願い申し上げます。

さて、この度、5月31日の市議会議員選挙で当選を果たされた議員の皆様には、市長

として心からのお祝いを申し上げます。

また、今期で勇退される議員の皆様には、今議会が最後の議会となりますが、長年にわたり、蕨市政の発展と、市民福祉の向上にご尽力をいただきましたことに、心からの敬意と感謝を申し上げます。

私自身におきまして、この度の市長選挙で3期目の当選を果たすことができました。無投票当選という結果となりましたが、このことは、私が2期8年にわたり、市民の皆さんとともに進めてきた「あったか市政」について、とりわけ、お約束したマニフェストの着実な推進を通じて、住みよい蕨のまちづくりが大きく前進してきていることを、多くの市民の皆さんに評価していただくとともに、こうした市政を更に前に進めてほしいという期待の大きさの表れと受け止めており、たいへんうれしく思っております。

同時に、あらためて、市長の職責の重さと市民の皆さんの期待の大きさを実感しており、私は、引き続き、市長として、市民の皆さんとの直接の対話・触れ合いを原点にしつつ、

蕨の更なる発展に向けて、全力を尽くす決意であります。

新マニフェストの推進へ

さて、私は、3期目のマニフェスト「あったかプラン第3章」において、蕨のこれからのまちづくりについて、3つのビジョンと37の推進項目を掲げました。

第1のビジョンは、防災、

「安全で安心できるまち蕨」を指すことです。

防災対策では、この間、学校や保育園の耐震化を完了させることができましたが、引き続き、公民館や市民体育館、市民会館の耐震化を進めるとともに、避難所運営訓練やスタンバイの普及など自主防災組織への支援強化、家具

転倒防止や感震ブレーカーの普及促進など、自助・共助・公助の連携による防災都市づくりを進めてまいります。

防犯対策では、全ての防犯LED化を進めるとともに、市長タウンミーティングなどにおいて、市民の皆さんの声が年々高まってきている防犯カメラの設置についても進めてまいります。

第2のビジョンは、「にぎわいあふれる元気なまち蕨」を指すことです。中心市街地活性化基本計画は、3月末

に国の認定を受け、いよいよ、これからの4年間で、計画に掲げた各種施策を本格的に実行に移してまいります。また、昨年12月に準備組合が設立された蕨駅西口地区市街地再開発については、市の

市長マニフェスト「あったかプラン第3章」

- ① 安全で安心できるまち蕨
 - ② にぎわいあふれる元気なまち蕨
 - ③ みんなにあたたかく、だれもが住みやすいまち蕨
- 3つのビジョン × 37項目のマニフェスト

1 安全で安心して暮らせるまち蕨(防災、防犯、交通安全など)

- ・公民館、市民体育館、市民会館の耐震化促進 4年以内
- ・上下水道の耐震化と長寿命化促進 4年以内
- ・自主防災会への支援強化(避難所運営訓練、スタンバイ普及など) 2年以内
- ・障害のある方々などへの避難行動支援計画策定 すぐ実行
- ・家具転倒防止と感震ブレーカーの普及促進 4年以内
- ・全ての防犯灯のLED化と防犯カメラ設置 4年以内
- ・自転車の安全利用促進(自転車用ヘルメット普及など) 4年以内

2 子どもたちの未来輝くまち蕨(子育て支援、教育など)

- ・認可保育園の更なる増設と病児保育開設 2年以内
- ・全ての市立保育園で土曜日の通常保育 2年以内
- ・小学校を活用しての学童保育室増設 2年以内
- ・小・中学校トイレの改修促進 4年以内
- ・教育センター整備とスクールソーシャルワーカー配置 2年以内
- ・アウトメディアの更なる推進 4年以内

3 みんなにあたたかく健康に暮らせるまち蕨(介護、障害者福祉、健康づくり)

- ・ウォーキングや筋トレによる健康まちづくりの推進 すぐ実行
- ・全てのがん検診の個別検診化 2年以内
- ・歯科口腔の健康づくりの推進 4年以内
- ・市立病院の地域連携と診療充実、将来構想の策定 4年以内
- ・だれもが安心して住み続けられる地域包括ケアシステムの構築 4年以内
- ・地域密着型介護施設(ミニ特養)の整備 4年以内
- ・障害者入所施設の広域的検討とグループホーム整備 4年以内

4 にぎわいあふれる元気なまち蕨(にぎわい、文化、スポーツ)

- ・中心市街地活性化基本計画の着実な推進 4年以内
 - ・蕨の玄関口にふさわしい蕨駅西口再開発の推進 4年以内
 - ・蕨ブランドやシティプロモーションの推進 2年以内
 - ・空き店舗有効活用の更なる推進 4年以内
 - ・音楽や河鍋暁斎美術館と連携したまちづくり 4年以内
 - ・錦町スポーツ広場の人工芝化 4年以内
- (グラウンドゴルフ、少年サッカー、フットサルなど)

5 環境にやさしく暮らしやすいまち蕨(まちづくり、環境)

- ・ぶらっとわらびのルート拡充(4台運行、逆回りなど) 4年以内
- ・住民票等のコンビニでの発行 2年以内
- ・錦町区画整理事業の促進 4年以内
- ・中央第一地区まちづくりの推進 4年以内
- ・花いっぱい運動の更なる推進 4年以内

6 みんなで創る未来に続くまち蕨(協働、将来戦略、財政健全化)

- ・協働事業提案制度の充実 4年以内
- ・防災や見守りなど民間団体・企業との連携・協定の促進 4年以内
- ・人口減少社会に対応した蕨版総合戦略の策定 すぐ実行
- ・三世代ふれあい家族住宅取得支援事業 すぐ実行
- ・ふるさと納税の拡大と市税等収納率の更なる向上 4年以内
- ・市借金の更なる削減と土地開発公社の経営健全化 4年以内



更に住みよいまちづくりを進め
日本一のコンパクトシティ蕨へ

負担を抑制しつつ、蕨の玄関口にふさわしい魅力的な計画づくりを推進させるとともに、蕨ブランドやシティプロモーションの推進などに取り組みでまいります。

第3のビジョンは、「みんなにあなたかく、だれもが住みやすいまち蕨」を目指すことです。

子育て支援や教育については、市長就任以来、中学卒業までの医療費無料化や小・中学校へのエアコン整備、認可保育園の増設などに積極的に取り組んでまいりましたが、引き続き、認可保育園の更なる増設や病児保育の開設、小学校を活用しての学童保育室の増設などを進めるとともに、だれもが安心して住み続けられる地域包括ケアシステムの構築や健康

まちづくり、ぶらっとわらびのルート拡充などに取り組みでまいります。

以上申し上げた3つのビジョンを推進するとともに、未来に続くまち蕨に向けて、人口減少社会に対応した蕨版総合戦略の策定や更なる財政の健全化などにも取り組み、3期目のマニフェストの着実な推進を通じて、市民の皆さんの期待に全力でお応えしていきたいと思えます。

3月定例会後の市長報告

それでは、3月定例会後の市長報告として、3点についてご報告申し上げます。

1点目は、市長タウンミーティングについてであります。今年度の市長タウンミーティングは、4月18日から25日までの期間、市内5地区で5回開催し、昨年度を77人上回る483人の市民の皆さんにご参加いただきました。

私からは、平成27年度予算と主な施策についてご説明をさせていただき、市民の皆さんとの意見交換では、防災・防犯対策や高齢者の健康づくり、障害者支援、蕨駅西口再開発事業や空き家対策、ぶら

っとわらびの充実、市の財政状況など、市政全体に関することから、身近で具体的な問題まで、貴重なご意見、ご提案をいただき、その一つひとつについて、私から、お答えさせていただきました。

お寄せいただきました。既に対応したものは、ございませんが、今後とも、可能な限り、市政に反映していきたいと考えております。併せて、市長タウンミーティングの概要は、市のホームページに掲載しておりますので、御覧いただきたいと思えます。

2点目は、認可保育園の増設について、ご報告申し上げます。認可保育園については、今秋に開園する(仮称)メリーポピンズ蕨北町ルームを含めますと、市長就任からこの8年間で5園から10園に、定員は600名から988名へ、大幅に増やすことができました。しかしながら、その後も保育園を希望するかたが増え続けていることから、3期目のマニフェストにおいて認可保



市長タウンミーティング(西公民館・4月18日)

育園の更なる増設を掲げたところであり、来年4月の開設に向けて、新たに2園の増設を進めてまいります。

1つ目は、全国で認可保育園を運営している「株式会社ブロッサム」により、中央1丁目計画定員60名の認可保育園を、2つ目は、「社会福祉法人 健寿会」により錦町3丁目計画定員60名の認可保育園をそれぞれ整備することとし、蕨市では、開設に向け、整備費の補助などの必要な支援を行ってまいります。なお、この2



みんなの笑顔が広がるまちに全力投球

園を含めると、認可保育園は12園、定員は1108名となります。

3点目は、「ウォーキングと筋力アップで健康密度も日本一プロジェクト」についてご報告いたします。

このプロジェクトは、県の「健康長寿埼玉モデル事業」として採択されたもので、蕨市では、健康増進や医療費抑制につながるウォーキングと筋力アップによる健康まちづくりを推進いたします。

具体的には、8月に、このプロジェクトの拠点となる（仮称「健康ステーション」を、民間との協働によって商業施設等に設置する計画で、ここでは、運動習慣がじゅうぶんでないかたを対象に身体活動計を貸与し、そこから得られるデータを基にしたウォーキングへのアドバイスや筋トレプログラムを提供など、その人の身体状況に合った健康づくりのサポートを行っていきます。

また、健康への関心を高めていただくために、市民の皆さんが気軽に利用できる血圧や体脂肪などの各種測定や健康相談なども行います。

この事業を通じて、「わらび健康アップ計画」の基本理念、「すべての市民が健康度をアップして、健康密度も日本一のまちへ」の実現に向け、これまで健康づくりに関心のなかったかたも含め、より多くの皆さんに健康づくりに取り組んでいただきたいと思っています。

以上、市長就任の挨拶と報告を申し上げますが、今日、人口減少社会が進む中での子育て支援や定住促進、発生が懸念される首都直下地震に備えた防災対策、地域経済の活性化、超高齢化が進む中で介護や健康づくりなど、地方自治体の役割は、ますます、大きくなっていきます。

蕨の限らない発展へ全力

新たに掲げた3期目のマニフェスト「あつたかプラン第3章」は、こうした課題に 대응するとともに、全国に誇れる、日本一住み良い蕨のまちづくりにつながるものと確信しており、私は市長として、引き続き、お約束したマニフェストを着実に推進しつつ、全ての市民の皆さんと力を合わせたオール蕨の体制で、7万市民の幸せと生まれ育った蕨の限らない発展に向け、全力を尽くしてまいります。

市議会をはじめ、市民の皆さんのなおいっそうのご支援、ご協力を心からお願ひ申し上げます、市長就任の挨拶及び報告とさせていただきます。ありがとうございます。

（平成27年6月17日）

市議会議員一般選挙の結果（定数18－候補者数20）

5月31日、任期満了に伴う蕨市議会議員一般選挙の投票が市内16か所の投票所で行われました。定数18に対し20人が立候補した同選挙は、同日、午後8時50分から市民体育館で開票されました。開票結果は下表のとおりで、当選者の内訳は現職13人、元職2人、新人3人。党派別の内訳は無所属10人、共産4人、公明3人、民主1人となりました。任期は平成27年7月20日から4年間です。

問い合わせ＝選挙管理委員会（☎433・7759）

当日有権者数：56,997人
（男28,935人・女28,062人）
投票率：44.45%（前回53.53%）
男41.74% 女47.24%



候補者名	得票数	年齢
大石 圭子	1749	59
高橋 悦朗	1700	61
池上 智康	1666	59
大石 幸一	1532	52
古川 歩	1488	45
榎本 和孝	1463	35
松本 徹	1313	60
三輪 一栄	1238	68
鈴木 智	1234	49
宮下 奈美	1215	39
小林 利規	1214	50
保谷 武	1205	40
前川 康恵	1193	49
比企 孝司	1185	62
梶原 秀明	1097	52
一関 和一	1046	64
山脇 紀子	999	42
今井 良助	953	75
大嶋 公一	856	37
山岡さと子	636	57

※年齢は平成27年5月31日現在



愛情の贈りもの

特集：絆を深めるベビーマッサージ



ぷくぷくのほっぺに、
むにむにの腕、お豆のよ
うな愛らしいあんよ。
そんな小さな体をママの
柔らかい手が包み込むと、
赤ちゃんはうっとりとし
た表情を浮かべます。

これは、先月、中央4
丁目の福祉・児童センタ
ーで開かれたベビーマッ
サージ教室(6月16日・23
日・30日)でのひとこま
です。生後2か月から8
か月までの赤ちゃんを対
象に開かれた教室では、
肌と肌の触れ合いを通じ
て、15組の親子が楽しい
ひとときを過ごしました。
「あんよが長くなりま
すように」「お胸は気持ち
いかな?」と、ママが優し
く語りかけながら体をさ
すると、赤ちゃんは笑顔
でお返し。ママの手は安
らぎと温もりを与えてく
れる魔法の手。たっぷり
「愛情」を受けて、元気
にすくすく大きくなあれ。





さとう ゆりえ
佐藤 由利江さん
ゆいな
結菜ちゃん(6か月)



オイルの効果もあってか、以前よりもあせもが出なくなりました。おうちでパパに教えてあげたらお風呂上がりの日課にも。家族で楽しみながらマッサージしています。

優しく素肌に触れることで、感情が分かったり気持ちのよい場所を知れたり、子どもとの接し方が広がりました。ママ友にもお勧めしてみんなでチャレンジしたいですね。



なりさわ きまこ
成澤 朗子さん
きまこ
咲ちゃん(5か月)



ベビーマッサージには発育の促進だけでなく、感情や体の変化が分かるようになることで、育児への自信を深める効果があります。ぜひ、親子の絆を深めるきっかけに。



しげのぶ あきこ
講師 重信 亜紀子さん



セット内容 (販売価格1万円)



大型店・中小商店で使える共通券
(1,000円分×7枚=7,000円分)

中小商店だけで使える専用券
(1,000円分×6枚=6,000円分)

プレミアム率
30%!



蕨市の伝統織物・双子織
PRキャラクター ふたこ

発行総額 / 3億2,500万円 発行冊数 / 2万5,000冊

蕨市プレミアム付商品券 ～「ふたこ商品券」 応募は21日から～

ふたこ商品券事業委員会を設置し、進めている「蕨市プレミアム付商品券事業」。国の交付金や県の補助金を活用して、市内の対象店舗で利用できるお得な商品券を発行します。地域経済の活性化を図るこの商品券の概要は、ここ8ページと今月の『広報蕨』折り込みのちらしを併せて御覧ください。

蕨の魅力広げるきっかけに

この「ふたこ商品券」がまちの活性化につながるよう期待しています。しかし、一時的な景気高揚では意味がありません。この機会に、蕨にまつわる商品や店舗、企業の魅力にあらためて目を向けていただければ幸いです。ぜひご応募ください。



ふたこ商品券事業委員会
うしくほ けいじ
牛窪 啓詞 委員長

【ふたこ商品券Q&A】

Q 誰でも購入できるの？

商品券は予約抽選販売で、対象は、申し込みの時点で、蕨市に住民登録のある世帯です。

今月21日から8月31日までに、専用応募はがきに52円切手を貼付の上、郵送(当日消印有効)するか、専用ホームページの申込フォームよりお申し込みください。

1世帯当たり5冊まで購入申し込みができますが、申し込み多数の場合、できるだけ多くの人が購入できるよう希望冊数が多い人から順に、抽選により購入できる冊数を減らします。あらかじめご了承ください。

Q 専用応募はがきはどこでもらえるの？

専用応募はがき付きパンフレットは、今月21日から市内公共施設や蕨商工会議所などで配布するほか、『広報蕨』8月号にも折り込む予定です。

Q いつ、どんなお店で使えるの？

当選者には9月中旬に購入引換はがきを発送します。9月24日・26日・27日の午前10時～午後5時に蕨商工会議所か塚越コミュニティ・センターで、このはがきと引き換えに商品券を購入してください。

商品券の有効期間は9月24日から来年1月31日までです。期間を過ぎると無効となりますので、ご注意ください。対象店舗は、現在、同委員会で募集中です。随時、専用ホームページに情報を掲載します。

【市民の皆さんの声】



おくた のぶよ
奥田 修代 さん

とってもお得なのでぜひ私も購入したいです



かとう のぶ
加藤 しのぶ さん

市内で買い物すると蕨の新しい魅力を発見できそうですね

ふたこ商品券事務局

中央5-1-19(蕨商工会議所内) ☎430・7530
専用ホームページ<http://futako.saitama.jp>

※7月上旬より公開予定



昭和60年に開設し、今年30周年を迎えた老人福祉センター(塚越5丁目)。当時は錦町の松原会館しか老人福祉センターがなく、地域の要望もあり開設されました。昔の写真は、開設直前の同年3月に行われた、こけら落としの「塚越寄席」の様子だそうです。会場の集会所では収まらず、立ち見の観客が出るほどにぎわい、開設が歓迎されたようです。その約半年後から、俳句の会の一員として私も利用し始めましたが、当時からカラオケや民謡の講座が人気でした。毎年、利用者が増え、平成3年以降は年間2万人以上が訪れる

語る人



なかい しゅうじ
中井 正二 さん
塚越3丁目・92歳

高齢者の憩いの場
けやき荘

蕨
いま
むかし
- 325 -

情報ダイヤル

掲載は無料です
 図書館広報課 (☎433・7703)

〔仲間になりませんか〕

- ▶和楽備ラジオ体操絆の会 月・水・金曜日=午前6時15分 火・木曜日(男性のみ)=午前7時 城址公園<平田・☎090・3131・9399>
 - ▶音和会(カラオケ) 第1・3木曜日午後3時半 南公民館 月1,000円<大和田・☎441・7478>
 - ▶蕨塚越サッカースポーツ少年団 土・日曜日・祝日 東小学校か塚越小学校 月2,000円 小学生<田中・☎441・8583>
 - ▶ABCキッズ(幼児英会話) 月3回水曜日 午前10時 中央公民館か旭町公民館 月2,300円 未就園児<野上・☎090・4622・3864>
 - ▶楊名時(太極拳) 土曜日 午後2時半 蕨駅東口駅前ラ・セヌビル 月4,500円<浦島・☎224・5915>
 - ▶北町アートアトリエ(造形) 幼児=月曜日 午前11時 市内 1回800円 小学生=金曜日 午後4時半 北町公民館 月3,800円<大矢・☎090・9952・7658>
 - ▶ヨーガシャントイ 月3回木曜日 午後1時半 中央公民館 月1,500円<小澤・☎090・7736・8968>
 - ▶蕨北町サッカースポーツ少年団 土・日曜日・祝日 北小学校 月1,500~2,000円(未就学児は年間1,000円) 年中~小学生<小泉・☎090・4948・5936>
- 〔参加しませんか〕
- ▶セピアのダンスパーティー 16日 午後1時15分 くるる 600円<貫井・☎080・5401・1175>
 - ▶火曜会ダンスパーティー 28日 午前9時 くるる 600円<池田・☎431・3095>
 - ▶江戸あるき 日光街道・南千住から千住宿まで 4日・9日・11日から選択 いずれも午前9時 蕨駅改札口集合 700円<富山・☎090・2764・1342>
 - ▶日帰り旅倶楽部 花街の色香が残る神楽坂散歩 10月17日 1,500円 説明会あり<岩本・☎090・3431・4295>
 - ▶Yキッズダンス(無料体験) 火曜日 午後5時15分 くるる 4歳~小学2年生<谷内・☎090・2492・3967>
 - ▶ダンスパーティー 2日・8日・23日 午後1時 くるる 499円<犬塚・☎441・7373>

まちの話題

5月24日、「田んぼの学校」の開校式が錦町4丁目にある市内唯一の田んぼで開かれました。慣れない手つきながら、地域の人の指導の下、「おいしく育ててね」と、心をこめて苗を植えた児童28人。今後も稲の生長を見守り、秋にはコシヒカリ1000畧が収穫できる予定です。

田んぼの学校で田植え



地域全体で一斉に清掃活動に取り組み「クリーンわらび市民運動」が6月7日、市内全37町会で行われ、4369人が参加しました。公園や道路での雑草抜きや空き缶拾いなど、爽やかな汗を流しながら集められたごみは計8300畧。ご協力ありがとうございました。

まちの美化進める運動



6月13日と14日、ねむのき公園(中央2-24)で、「あじさいまつり」が開かれました。会場は色鮮やかな500本のアジサイを楽しむ約1600人の参加者でにぎわったほか、延べ300人の手踊りやバンド演奏、栃木県大田原市の物産販売なども行われ大盛り上がりでした。

あじさいが華やかに開催



障害者と地域の皆さんが交流を深める「社会福祉センターまつり」が、6月14日に同センターで開かれました。訪れた447人は、市内の小・中学生などによるコンサートや手作りパン販売、模擬店といった盛りだくさんの催しを楽しみながら、福祉への関心を高めました。

支え合う心を育む催し



6月16日、66回目の開校記念日を迎えた西小学校で式典が開かれました。この日にあわせ、30年前に卒業記念品として設置された校章モニュメントの修復と移設を、関係者の協力により実施。式典で披露された光り輝く校章に、在校生412人は母校愛を深めていました。

地域の力で校章新たに



今の写真は、現在のけやき荘の様子です。50ほどの講座やクラブの活動はもちろん、囲碁・将棋などを楽しむ高齢者の皆さんに親しまれています。

ているそうです。それだけ利用者にとってかけがえない場所となっているのでしよう。

万一に備えてご利用を 市内7か所に設置 土のうステーション

市では、地域の防災力を更に向上させるため、土のうステーションを市内7か所に設置しました。予測困難な集中豪雨などによる浸水被害に備え、いつでも自由に土のうの持ち出しが可能な同ステーション。今月は、その概要についてご紹介します。



カバーを外すと土のうが取り出せます

親と子の ニュースの 小窓

自助・共助・公助の取り組みの充実へ

ワラビ ねえねえ、公園にある、あの大きな箱は、何かな〜？

お母さん もしかしたら『土のうステーション』じゃないかしら。

ワラビ 土のうって大雨のときに、水が入らないように玄関とかに置く物だよ。知ってるよ。

お母さん その土のうを使った市の取り組みらしいわ。詳しいことは市役所に聞きに行きましょう。

職員 土のうステーションのお問い合わせですね。現在、ゲリラ豪雨などが原因となる浸水被害が、全国的な課題となってい

るのはご存じですよ。お母さん ニュースなどでもよく耳にするわ。雨水調整池を整備したり、内水ハザードマップを作ったりして、市でも対策を進めてきたのよね。

職員 平成23年度に着手したわらび公園地下の雨水調整池の整備を昨年1月に完了させたほか、今年3月には内水ハザードマップを作成しました。

ワラビ 見たことある！職員 そして、更に安全安心なまちづくりを進めようと、先月、市内7か所(下囲み)に土のうステーションを設置しました。

ワラビ 分かった〜。職員 また、土のうは5詰と10詰の2種類あります。女性や高齢者のかたは5詰のほうが運びやすいかもしれません。

お母さん それはいいわね。使う際には市役所に連絡は必要なのかしら？職員 いいえ。ただし、

土のうを有効活用し事前の水害対策を

お母さん どういったものか教えてください。

職員 各土のうステーションには約120袋の土のうがあり、いつでも持ち出しが可能です。

ワラビ 何袋でもいい？職員 10袋程度のご利用を目安に、必要に応じてお持ちください。

お母さん それはいいわね。使う際には市役所に連絡は必要なのかしら？職員 いいえ。ただし、

大量に運び出す場合にはご連絡をお願いします。お母さん はい。土のうは使ったことないけど...どう使えばいいかしら。職員 積むときには、1段ずつ互い違いに並べてください。足で踏みつけて、隙間なく平らに並べると効果的です。道路など、水が入ってくる側をブルーシートで覆うと更に効果が期待できます。

ワラビ 雨が上がったら返しに行くの？職員 返却せずにご自宅で保管してください。ぬれた土のうは再利用できるように、固まる前に形を整え、乾かしましょう。お母さん 分かりました。職員 なお、不用になったら庭にまくなど、各自で処分をお願いします。お問い合わせ〓道路公園課 道路係(☎433・7718)

土のうステーション一覧

北町公園 (北町1-27)

ちびっこ広場No.27 (錦町3-4)

錦町2丁目赤田住宅 (錦町2-19-19)

はんのき公園 (南町2-24)

中の宮公園 (中央4-9)

藤市民公園 (塚越5-1)

あげぼの公園 (南町1-15)

ブルーシートの併用が有効です

※従来からある富士見公園駐車場の土のう保管場所から土のうを持ち出す際は、事前に道路公園課にご連絡をお願いします

データ放送を見るには **CHECK!**

- ①テレビのチャンネルを**テレ玉(3ch)**にして
- ②リモコンの「**dボタン**」を押す

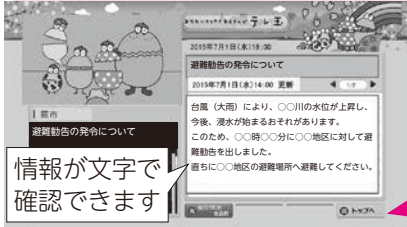


※リモコンによりボタンの位置は異なります
※データ放送に対応していないテレビでは御覧になれません



- ③メニューから「**蕨市からのお知らせ**」を選び、リモコンの「**決定ボタン**」を押す

※テレビの地域設定で「蕨市」を登録していない場合は、「市町村からのお知らせ」を選んだ後「蕨市」を選択してください



情報が文字で確認できます

※番組内で特集がある際、操作方法が異なる場合があります。画面の指示に従ってください

テレ玉データ放送で配信開始!! 蕨市内の防災情報



今月1日からテレビ埼玉の「データ放送サービス」を利用して、市内の防災情報などを発信します。ぜひご利用ください。

データ放送で確認できるのは、災害時の避難勧告や避難所開設などの情報をはじめ、防災行政無線で放送した内容です。これにより、インターネットが利用できない、または防災行政無線が聞こえづらい環境でも、テレビがあれば、緊急の内容を素早く文字で確認することができ、利用方法は左図のとおりです。問い合わせは安全安心推進課(☎433・7755)

更に魅力あるまちづくりへ 「蕨市職員宣言」を制定

蕨市職員宣言

私たちは、蕨を愛し、だれもが蕨に住んでよかったと心から思える「日本一住みやすいまち」を目指し、次の言葉を胸に行動します。

- 創意** 自ら考え、知恵と力を発揮
- 笑顔** すべての仕事は笑顔から
- 協働** どんな仕事も市民とともに
- 効率** 最少の経費で最大の効果を



このほど制定した「蕨市職員宣言」(上囲み)は、職員が職務を行うに当たり、その行動姿勢を

市民の皆さんに対して宣言し実行するものです。今後、蕨市職員はこの宣言を胸に、「日本一住みやすいまち」を目指し、よりいっそう魅力あるまちづくりを進めていきます。なお、周知・啓発のため職員は名刺サイズのカードを携帯するとともに、宣言を各公共施設に掲示します。詳細は政策企画室(☎433・7698)

「歩けるようになって世界が広がったのか、以前よりいっそう活発になった悠吾。フランス人の夫の両親とも仲よしで、先月、2人が来日したときには、お気に入りの北町児童館を案内したんですよ。帰国してからは、

週に一度のテレビ電話が楽しみなようで、画面をのぞきこんで笑顔を振りまいています。こうして悠吾が家族の真ん中にくれてくれることが私たちの幸せです。これからもずっと元気でいてほしいです」と、母親のさや香さん。



ゆうご 悠吾ちゃん (1歳1か月)

ギルボ クレマンさん
荒木 さや香さんの
長男
北町1丁目

わが家のアイドル

-519-

かるた DE ヘルスケア



蕨市立病院
柴田 優子 医師

卵巣年齢

女性の社会進出とともに晩婚化、晩産化の傾向にある昨今。卵子の老化について多くのかたが知り、産婦人科に相談され

るケースも多くなってきました。卵巣年齢は卵巣予備能は血液検査でAMH(抗ミュラー管ホルモン)、FSH(卵巣刺激ホルモン)を測定し、卵巣の中に良質な卵子がどれくらいあるのかという検査です。その値によって妊娠への近道を知ることができます。産婦人科では妊娠を希望されるかたに生活習慣も含めて適切なアドバイスとともに指導いたします。

柴田医師の健康増進外来は木曜日午後。詳細は市立病院ホームページでご確認ください



「地域でももっと活動したいですね」と藤原さん

輝いています

ひと

イタリア料理シェフ

ふじ わら かず ひろ
藤原 和弘 さん

料理通じて喜びを広げたい

おいしく作るポイントには3つ。食材の鮮度と塩加減、火の入れ方です」と話すのは、イタリア料理を探索し続けて30年、シェフの藤原和弘さん（49歳・中央3丁目）です。現在は、プロの料理人の視点で、商品やメニューの開発への助言などを行うコーポレートシェフとして、大手食品会社で、その知識や能力を大いに発揮しています。

調理師専門学校を卒業後、都内の有名レストランで下積み時代を過ごした藤原さんは、国内におけるイタリア料理の第一人者であるシェフの下で、料理人としてのいろはを学びました。「髪が真っ白になるぐらい壮絶な毎日でしたが、ここが自分の原点です」と、振り返るほど、充実した3年半を過ごしたそうです。

そして、イタリアに渡り、ナポリ湾に浮かぶイスキア島で修業を積みみます。言葉も文化も分からないなか、全てを吸収しようと夢中で腕に磨きかけた藤原さん。その後、移り住んだローマでは、ホテルの料理を任されるなど、更なる飛躍を遂げました。

帰国後も、「本場イタリアの味を広めたい」と、数店舗でシェフを歴任。一時は、自らが経営する都内のレストランを、再開発の影響で閉店せざるをえなくなるといふ不運にも見舞われましたが、ひたむきに研鑽を重ね続けました。そして2年前には、大手食品会社の依頼を受け、コーポレートシェフという新たな分野での挑戦もスタートさせたのです。

その一方で、子どもや障害者向けの料理教室で講師を務めるなど、地域にも活動の輪を広げています。「興味を持ってもらえるとうれしいし、アイデアへの活力にもなります」と、笑顔で話す藤原さん。その豊富な知識や経験を、商品やメニュー、そして教室に合わせて調理して、これからも皆さんの下に提供します。

紹介します！皆さんの市民活動

キラリ!! みんなの力

～アンテプリマ～

メッセージ



まつだ たえこ さん
松田 多恵子

バレエ通じて育みたい 表現力と触れ合いの輪

「アンテプリマ」は、踊ることの楽しさを市内に広めようと、4年前に結成されたクラシックバレエの団体です。現在、7人の会員が月に3回（木曜日 午後4時半）、北町公民館や市民体育館を会場に活動しています。クラシックバレエは敷居が高いと思われがちですが、なによりも踊るを楽しむことをモットーに、基本的な体の動かし方や技術などをたいせつにしなが



華麗にポーズを決める皆さん

このコラムでは、わらびネットワークステーション（☎45・7256）の市民活動登録団体を紹介しています。

ら表現力に磨きをかけています。その成果を発表しようと、26日に市民会館で行われる「サマー・パーク・フェスティバル2015」（お知らせ版3頁）に参加するほか、8月には西公民館で、小学生を対象にした、簡単な運動を通じて体の動かし方などを学べる「スポーツレクリエーション教室」（同8頁）に協力します。ぜひご参加ください。

現在、小学生ばかりの団体となっておりますが、これからは、大人向けの活動も行っていきたいと思えます。男性や初心者のかたも大歓迎です。興味のあるかたはわらびネットワークステーションまでご連絡ください。